

研究タイトル:

認知的アプローチによる新しい学習英文法の開発



氏名: 山口 均 / YAMAGUCHI Hitoshi E-mail: yamahito@tsuyama-ct.ac.jp

職名: 教授 学位: 修士(言語文化学)

所属学会・協会: 英語教育学会、外国語教育メディア学会・京都外大英語教育研究会

キーワード: 英語科教育法、文法指導、協同学習、学習評価、学習スタイル分析

技術相談
提供可能技術:
・英語指導法、改善法
・学習評価法
・多重知能(MI)理論を用いた教育相談など

研究内容: 認知的アプローチによる新しい学習英文法の開発

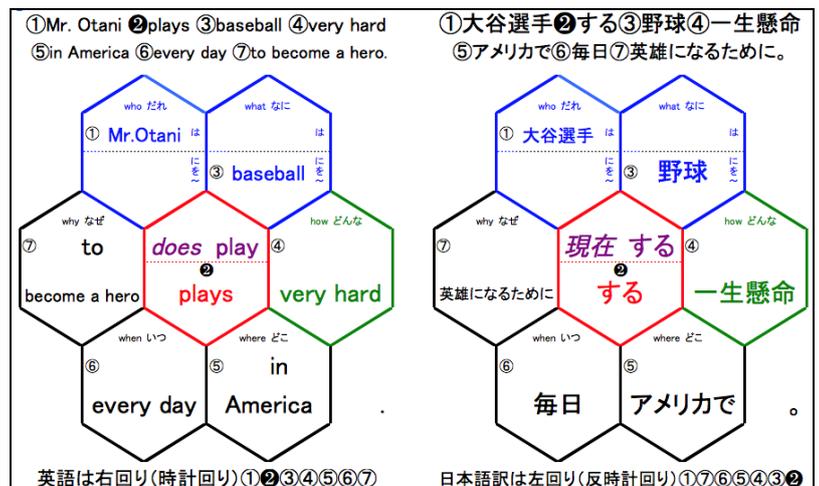
人は、語彙をどのように認識し、それを文として組み立てていくのでしょうか。

英語学習において、単なる文法のルールを暗記するだけではなく、なぜそうなるのかを納得しながら進めていくのが「認知的アプローチ」です。これを理論化して新しい「学習英文法」を開発し、実証的に効果を証明していくのが、本研究のテーマであり、以下の点を主な研究の軸としています。

1) 学習者の言語学習メカニズムを第二言語習得研究の成果や認知言語学的見地から総合的に関連づけを行い、認知的アプローチを用いて、機能的かつ効果的な文法記述を行い、あらたな学習英文法として、「ハニカム英文法」を理論化する。

2) 「ハニカム英文法」の具体的な学習指導ツールとして、グラフィック・オーガナイザーについての研究・開発を深める。具体として、「ハニカム構造」によるオーガナイザーおよび Excel を用いたアプリを開発し、英語授業において実践し、その効果を検証する。

(右図: 「ハニカム構造」で英文法を記述したモデル図)



3) 授業計画、授業実践、評価に至る一連の指導過程について、多重知能 (Multiple Intelligence) 理論の視点から分析を行う。

さらに英語指導法として、ペアやグループなどの協同学習の手法や、デジタル教科書等の ICT 教材の活用、適切な学習評価やテストングの方法などを実践的に研究しています。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

| 名称・型番(メーカー) | |
|-------------|--|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |